

**平成19年8月1日から平成29年3月31日まで  
当院で肺癌に対する定位放射線治療を受けた方へ  
研究実施のお知らせ**

研究の題名：IA期非小細胞肺癌に対する線量増加体幹部定位放射線治療の後ろ向き観察研究

研究期間：平成29年2月16日～平成30年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部放射線医学講座 教授 大西 洋

当科では、平成19年8月1日から平成29年3月31日までの間に当院で肺癌に対する体幹部定位放射線治療を受けた患者さんを対象に、線量増加にて治療を行った症例の治療効果および有害事象の変化について検討する研究を行います。この研究は、山梨大学医学部倫理委員会の審議に基づき、医学域長の許可を得て実施するものです。

**【研究の目的と意義について】**

- ① 線量増加による治療効果改善の有無、有害事象発生割合、重症度増悪の有無を明らかにする
- ② IA期非小細胞肺癌体幹部定位放射線治療における適正線量の決定（標準処方線量変更の可能性）

**【研究の方法について】**

照射患者データベースから該当症例を抽出。

照射記録、カルテからデータを抽出し、統計処理。

**【個人情報の保護について】**

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**【研究協力の任意性と撤回の自由について】**

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当医師にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。

**【問い合わせ等の連絡先】**

山梨大学医学部放射線医学講座

助教 小宮山貴史

電話 055-273-1111（内線2382）

（対応可能時間 平日09:00～16:00）